

第1節 本庄市の概況

(1) 人口の推移と推計

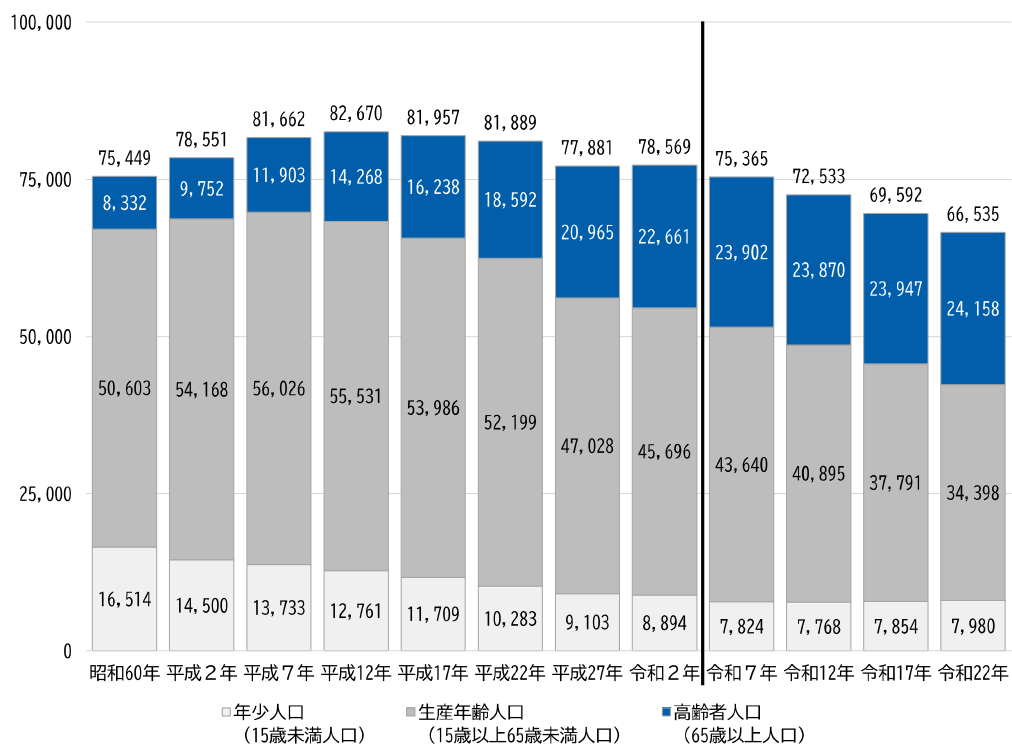
本市の人口は、平成12年の82,670人をピークとして減少に転じており、平成27年に8万人台を割り込みました。

また、本市の将来人口の見通しを示す本庄市人口ビジョンでは、今後も人口減少が継続すると見込んでおり、令和22年の人口は66,535人と推計しています。

年齢3区分別人口を見ると、年少人口及び生産年齢人口は減少傾向が長期的に継続しているのに対し、高齢者人口は増加が続いており、平成27年には2万人を超え、令和22年には24,158人になると推計しています。

図表 本庄市における人口の推移と推計

単位：人



資料：総務省「国勢調査」(令和2年以前)
本庄市「人口ビジョン」(令和7年以降)

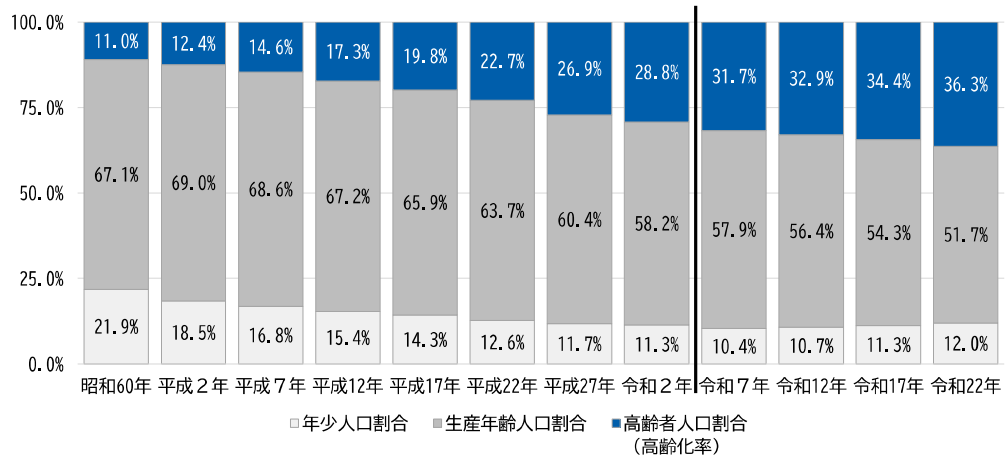
(注) 推計上、年少人口、生産年齢人口、高齢者人口の和が総人口に一致しない場合があります。

(注) 平成17年以前の数値は、合併前の旧本庄市・旧児玉町の合算です。

年齢3区分別人口について、それぞれの割合の推移と推計を見ると、少子高齢化が進んでいることがわかります。

令和7年には高齢化率が3割を超え、令和17年には市民の3人に1人以上が高齢者となることを見込まれています。

図表 本庄市における3区分別人口割合の推移と推計



資料：総務省「国勢調査」（令和2年以前）
本庄市「人口ビジョン」（令和7年以降）

（注）端数処理により、3区分別人口割合の和が100.0%とならない場合があります。

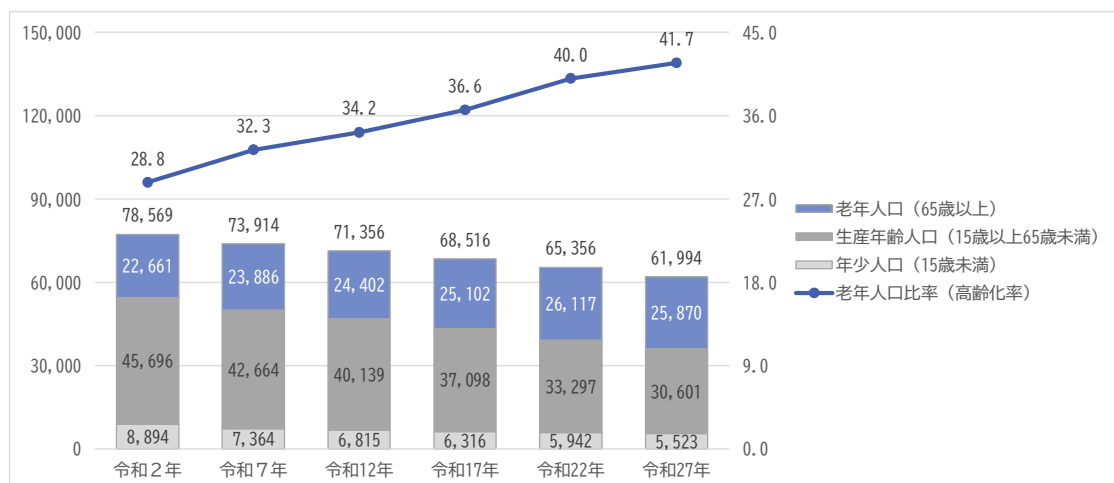
（注）平成17年以前の数値は、合併前の旧本庄市・旧児玉町の合算です。

第3期本庄市地域福祉計画・本庄市地域福祉活動計画より抜粋

(1)

本市の人口について、令和 27（2045）年までの将来推計を見ると、高齢者人口の増加は令和 22（2040）年まで続くと見込まれます。老年人口比率（高齢化率）は令和 7（2025）年には 3 割、令和 22（2040）年には 4 割を超えると予測されています。

図表 年齢 3 区分別人口と高齢化率の推計 単位：人、%



資料：総務省「国勢調査」（令和 2 年）、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 30（2018）年推計）（令和 7 年以降）

※総人口には年齢不詳人口が含まれているため、年齢 3 区分別人口の和は総人口に必ずしも一致しない。

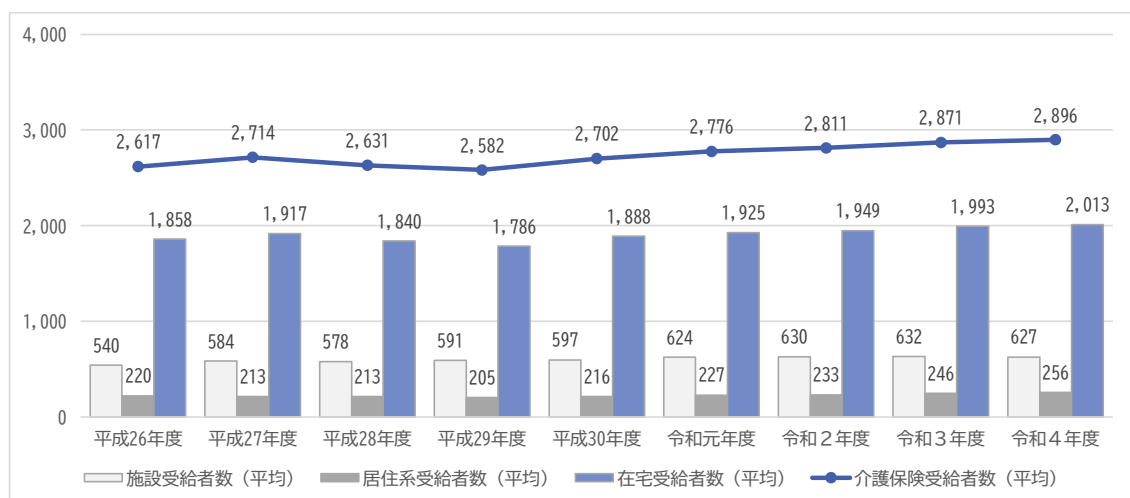
(2)

介護保険サービス利用者（受給者）数と利用者割合の状況

介護保険サービスを利用する受給者数の平均について見ると、いずれのサービスでも伸びが見られます。施設受給者数は平成 27（2015）年度以降 600 人前後で推移しています。在宅受給者数については、令和 4 年度には 2,000 人を突破しています。

介護保険サービス利用者（受給者）の割合を見ると、大きな変化は見られません。

図表 介護保険サービス受給者数（平均）の推移 単位：人



資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告（月報）」より算出（12 か月の平均値（令和 4 年度のみ令和 5 年 1 月までの 10 か月））。

（第 10 次高齢者福祉計画及び第 9 期介護保険事業計画より抜粋）